

平成30年度 山口県文書館古文書実践講座テキスト

3 中世～近世の武家文書を読む (3)

―永田秘録「諸家証文写」―

一、...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

十月廿九日

...

...

...

...

...

...

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...

...
...

十一月...

...

...

...

...

南方...
 且...
 中...
 必...

好字好紙... 如... 之後

解... 公文職中... 之...

對... 之... 之...

之... 之... 之...

之... 之... 之...

古...

了... 靜... 前...

如... 之...

去... 之... 之...

公文... 之... 之...

之... 之... 之...

之... 之... 之...

之... 之... 之...

之... 之... 之...

之... 之... 之...

卷一

丁子其 卷一

昔月海山

中流自負



移心海山... 一各字...

返...

去...

道...

文...

卷...

卷...

何事かあり有尾の七言お遊
止むは封火後 湯書し有下を
いけしき定らふ事とし新法四年の方
有らふは此ありの法在りや
此考ありは封火の事なり

十一 封火の事

以原の事

遊ら下しは封火の事なり

封火の事なりは封火の事なり

封火の事なりは封火の事なり

封火の事なりは封火の事なり

上は白紙の後に在りて
筆の跡は、
沙漏に口を閉じて
多し

一、本日の夜は

山旅日記

の、
送給、
能理、
流

一、本日の夜は

山旅日記

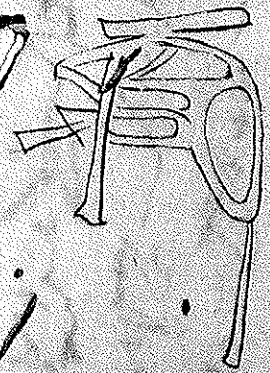
但
老忠

了案

九月廿六

輝光公

大和



心懸深作

加冠

後

長七十七日廿六

朝

心懸深作

任

其為村

寛永拾貳年二月廿日

秀治云

御封



蘇我史云

大正院権統法王七年冬今日

正月廿日

友原氏

の

法王

の

板

十月

日

二月廿五日

正勤齋

古有子思以級與國而助者方
信利之有肩者乃昌以義中
也乃之長年乃不長年乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

聖賢之道

二月廿五日

正勤齋

聖賢之道
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

色利富貴

色利如死

色利肉面

毛打後及致

表

去年八月廿五日... 毛打後及致

毛打後及致

毛打後及致

毛打後及致

十月廿



毛打後及致

多度... 反... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...

井... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...
... 考... 考...

如月... 考...
... 考...

板...
...
...

...

子

子

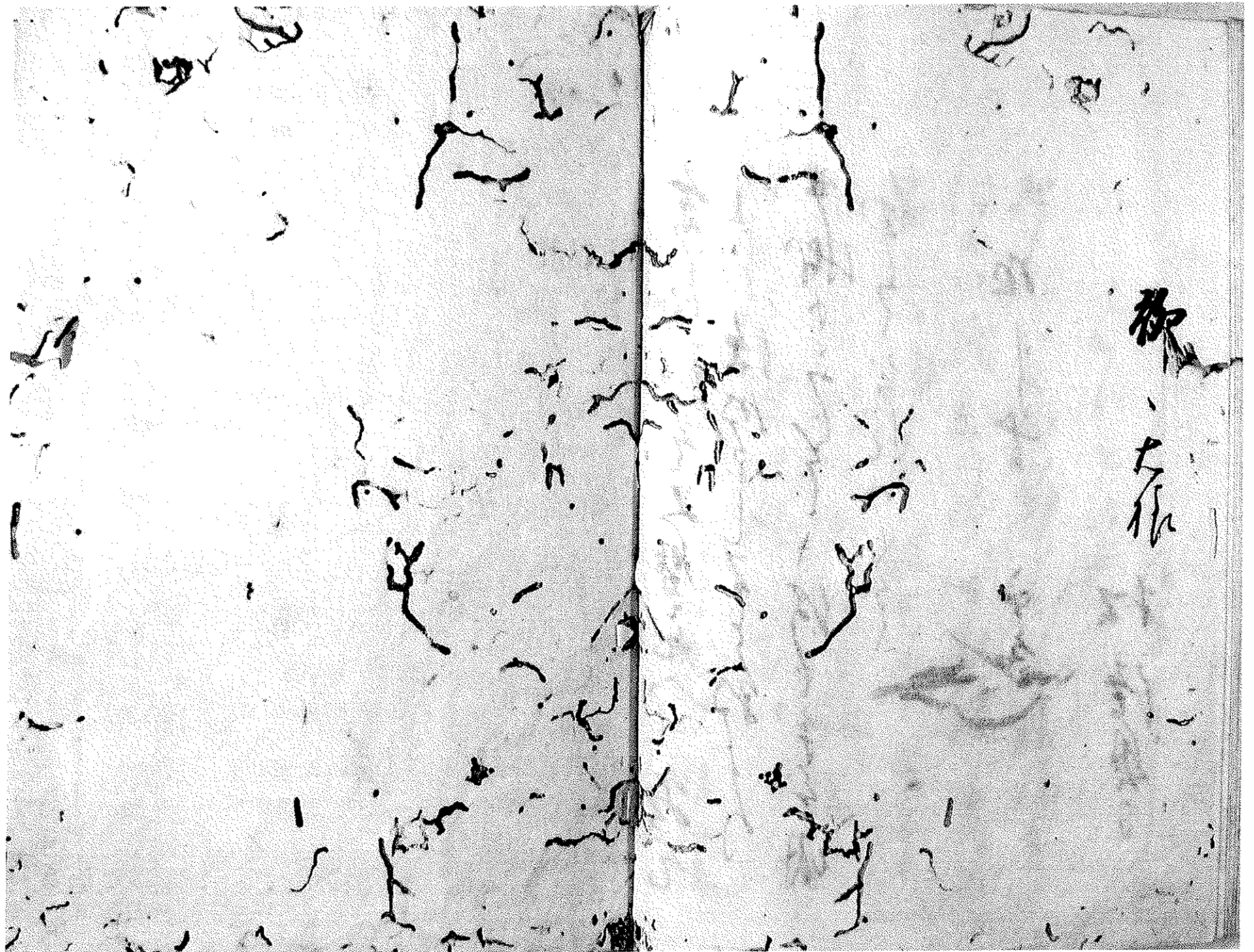
此乃... 之... 静... 在... 清... 伊... 汝... 如... 集... 亦... 法... 法... 方... 一... 由... 亦... 何... 子... 中... 可... 存... 名... 洪... 舟... 上... 言... 一... 暨... 法... 中... 可... 存... 名... 洪... 舟... 上... 言... 一... 暨... 法...

余... 及... 松... 之... 磨... 花... 入... 案... 之... 法... 也... 松... 之... 磨... 花... 入... 案... 之... 法... 也...

也



松



初
左
依

